

第 13 回 （ 平成 30 年 10 月 ）

宮 津 市 教 育 委 員 会
定 例 会 議 事 録

平成 30 年 10 月 26 日開会

日 時 平成 30 年 10 月 26 日（金）午前 9 時～
場 所 宮津市福祉・教育総合プラザ応接会議室
出席者 山本雅弘 生駒正子 速石直美 田崎浩二 尾崎里花子
事務局 永濱教育次長 早川学校教育課長 河原社会教育課長 東文化振興課長
大槻総括指導主事 中村学校教育課参事 泉指導主事
河合学校教育課長補佐兼学校教育係長

（傍聴者：なし）

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 会期の決定
- 5 教育長の報告
- 6 議 事
 - (1) 議第 39 号 公民館職員の任免について
 - (2) 議第 40 号 第 2 期宮津市スポーツ推進計画について
- 7 報 告
報告第 10 号 専決処分の報告について
- 8 そ の 他
 - (1) プレス情報について
 - (2) 11 月の主な日程(教育委員会関係分)について
- 8 閉 会

－開会：9:00－

山本教育長

ただいまから、平成 30 年第 13 回宮津市教育委員会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

それでは、次第に沿って会議を進行します。

■次第 2 「前回会議録の承認」

田崎委員と速石委員にお世話になります。

■次第 3 「会議録署名委員の指名」

会議録署名委員は、会議規則第 18 条第 2 項の規定により、速石委員と尾崎委員を指名いたします。

■次第 4 「会期の決定」

本日の定例会の会期は、1 日といたしたいと思います。
これにご異議ありませんか。

出席委員

（異議なし）

山本教育長

異議なしですので、本日の会期は 1 日といたします。

■次第 5 教育長の報告

【はじめに】

○各教育委員の皆様には、丹後地教委連視察研修(10/22)ではお世話

になりました。

○西本願寺の唐門は、普段見ることができない修復工事を見学させていただいた。また、京都府立洛北高等学校附属中学校ではオールイングリッシュによる英語授業、発展的な理科教育を見学させていただいた。いずれも高いレベルの授業を拝見することができ、授業の指導法や視点など公立学校への活用や、今後何らかの形で連携できるのではないかと感じたところです。

【報告事項】

1 市立幼稚園・小・中学校の状況について

○現時点において、順調に教育活動を展開している。これから音楽フェスティバル、文化祭、人権市民のつどいなど文化的活動が行われる予定。

○学力懇談会を開催予定。小中一貫教育の実践もより高いものとなるよう校長のリーダーシップに期待しているところ。

○丹後中学校駅伝は京丹後市の峰山球場周辺コースに変更。

宮津中学校：男女とも4位（府下大会出場）

栗田中学校：男子11位、女子10位

橋立中学校：男子2位、女子6位（府下大会出場）

中体連、宮津市陸協の方々の協力もいただきながら運営もスムーズに運ぶことができました。

○天橋立小学生駅伝

10/27(土) 天橋立コースで開催予定。

○中学校部活動新人戦

(野球部)栗田中学校6名が野球のチーム編成府下のため、今回から宮津中学校野球部と合同で出場する。

(サッカー部)部員9名中ユース参加者が5名であり、実質4名となるため新人戦へ出場することはできない。中体連大会出場不可。

○学校給食

職員やハーベストの協力も得て、順調に実施できている。試食会でも保護者からも好評。市議会議員の試食会も10/22実施。中学校からも感謝の声があり、引き続き、安全で安心な学校給食を実施していきたい。公会計にしたので、給食費の管理もしっかりと行っていくこととする。

○小中一貫教育

各学院も取組を頑張っている。4小連携も徐々に定着してきている。子どもも楽しそうに活動している。イベントでなく通常の教育活動として取り組むよう指導している。

○理科教育

京都サイエンスアウトリーチが歴史の館で開催。

最先端科学の世界的にも著名な有識者の講演ワークショップ。中学校では宮津中2年、栗田中3年、橋立中3年も参加し、生徒も感

銘を受けていた。

○高等学校

海洋高等学校在籍の 今井佑海選手が世界ジュニア選手権大会（レスリング 53kg 級）で優勝。また、姉の海優選手も同選手権（レスリング 65kg 級）で優勝。オリンピック出場に向け頑張っていたきたい。

○高校再編

平成 32 年度の丹後府立高校が学舎制へと変更となる。再編に向けた説明会が以下のとおり開催される。

11 月 11 日（日）午前 10 時～ 丹後文化会館

11 月 17 日（土）午後 1 時 30 分～ 知遊館

11 月 18 日（日）午後 1 時 30 分～ 宮津会館

各府立高校の教育方針や設置学科等について説明される予定。

○生徒指導

10 月 5 日京都市内で中学 3 年生の生徒が大麻取締法違反で逮捕された。決して当地においても他人事ではない事案。しっかりとした薬物乱用等の指導・啓発等を行っていききたい。

○その他

・府教委庁舎が平成 31 年 1 月を目途に四条大宮付近へ移転。

一部文化庁等は 3 号館に残る予定。

・小中一貫教育フォーラムを市教育フォーラムとして開催。

学校の小中一貫教育の紹介、英語教育の取組等（1 月中旬頃）

正式に決定後、改めて連絡させていただく。

生駒教育長職務代理者

先日、京都府立洛北高等学校附属中学校を視察させていただいた。中高一貫教育を実践されている中、丹後でも中高一貫教育を進めてはどうかと京丹後市の議員の中から話が出た。京丹後市は設置しない方針のようだが、今後宮津でも議論されると考える。事前にしっかりと市の方針を考えておく必要があると感じた。

速石委員

京都府立洛北高等学校附属中学校の先生もある程度、指導マニュアルができていると感じた。ますます地方との格差が出ている。全国から視察を受け入れるシステムが構築されていると感じた。

田崎委員

特に英語の授業では良いところを取り入れていたと感じた。宮津も機会があれば英語教員も取り入れてもおもしろい。

別件になるが、宮津幼稚園の運動会に出席したが、久しぶりに可愛い運動会を拝見させていただいた。平日にも関わらず、保護者の参加が多く感じられた。

山本教育長

府内の高等学校附属中学校は通常は 1 クラスだが、京都府立洛北高等学校附属中学校は 2 クラス設置されており、様々な面でメリットが

あると校長先生も話されていた。府立高等学校附属中学校の設置権者は京都府となる。市内の公立中学校への影響も大きいため、本市では附属中学校設置は難しいと思われる。

生駒教育長職務代理者

広報みやづお知らせ版でも幼稚園への参観などが案内されているが、幼稚園児の応募も年々厳しい状況。幼稚園への給食導入の検討も進めていただきたい。

広報みやづへの全国学力学習状況調査の結果は、上手にまとめられていた。

全国のいじめ件数も増加している。校長先生の経営力が問われている。今後退職者も増えることも考えられ危惧される。

永濱教育次長

幼稚園長からも給食が実施されていないため、入園を諦める保護者もあると伺っている。環境整備も重要な要素になると思われるので、慎重に検討していきたい。

尾崎委員

これまで教育に関しては意識していなかったが、日々の様々な所で徐々に意識し始めているところ。メディア等では子どもたちの犯罪が発生するなど気になっており、問題意識として捉えている。

山本教育長

他になれば、議事に入ります。

議第 39 号 公民館職員の任免について

事務局からの説明をお願いします。

河原社会教育課長

■議第 39 号 公民館職員の任免について

栗田地区公民館館長と宮津東部地区公民館指導員の 2 名の公民館職員について、それぞれ体調不良のため 10 月 31 日付けで解嘱。

今井館長は平成 16 年 6 月から 15 年 4 か月、中村指導員は平成 26 年 4 月から 4 年 7 か月お世話になりました。

今般委嘱する者として、栗田地区公民館長に山本氏は夏休み期間中など子ども向けに各種講座をお世話になっている。宮津東部地区公民館活動指導員の小田氏は図書館の嘱託員としてお世話になっており、いずれも自治連から推薦いただいたものです。

山本教育長

ただいま事務局から説明がありました。委員の皆様、御意見等があればお願いします。特になければ、「議第 39 号 公民館職員の任免について」は提案どおり承認することとしてよろしいか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、「議第 39 号 公民館職員の任免について」は提案どおり承認することとします。

山本教育長

続いて、「議第 40 号 第 2 期宮津市スポーツ振興計画について」事務局の説明をお願いします。

河原社会教育課長

第 2 期宮津市スポーツ振興計画につきましては、前回の定例会で中間案を提案させていただき、皆様の御意見を踏まえ修正させていただきました。

10 月 4 日 市議会全員協議会で中間報告

10 月 9 日～22 日 パブリックコメント

10 月 23 日 策定委員会にて最終案の検討・まとめ

■ 追記

前回定例会での御意見を踏まえ、「基本目標 1 ライフステージに応じたスポーツの推進」中の文言に“また、障害の有無によって分け隔てられることなく・・・”を追記しております。

市民のスポーツ意識調査結果にグラフを追加しております。

■ 市民からの主な意見の要旨と市の考え方(パブコメ)

[基本目標 1 ライフステージに応じたスポーツの推進]

(意見の要旨)

成人の週 1 回以上のスポーツ実施率が H19 の 24.8%が 32.3%に向上している要因。また、目標値の 50%に至っていない要因の分析は？

(市の考え方)

成人の週 1 回以上のスポーツ実施率が向上した要因としては、平成 23 年度から始まった歩くことから始める健康づくり運動の取り組みなどもあり、ウォーキング人口の増加(8.1%(H19)⇒19.6%(H29)したことが大きいと考えています。また、目標値の 50%に至っていない要因としては、スポーツを「全くやらなかった」人の割合が前計画策定時の 34.8%から 5.4 ポイント上昇し 40.2%となっており、市民の 4 割が全くスポーツをしていないことが要因と考えています。背景として、企業や地域での団体スポーツ人口の減少が大きいと考えています。

(意見の要旨)

今後、目標値に実施率を高めていくにあたって、何に力点を置くことが必要と考えているのか。

(市の考え方)

まずスポーツを全くしていない人にいかにスポーツをしてもらうかという視点も入れながら、より多くの市民が運動やスポーツの効果を実感し、より一層スポーツに親しめる取り組みが必要と考えています。

(意見の要旨)

・人それぞれの年齢や生活環境、目的の違いに応じたスポーツ施策が必要だと考えます。

・障害者スポーツに対しても、指導者の充実や健常者との交流などソフト面でのスポーツ施策を進めてもらいたい。

(市の考え方)

市民が運動・スポーツに親しむためには、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じた活動プログラムや環境の整備が必要であると考えています。中高年に向けた運動プログラムや障害のある人もない人も共に活動できるプログラム、家族でできるプログラムの作成など、ライフステージやライフスタイルに応じたスポーツの推進を目指します。

(意見の要旨)

総合型地域スポーツクラブを知らない人が多い。その存在を多くの市民に知ってもらうことが必要である。

(市の考え方)

総合型地域スポーツクラブは、幅広い世代の多様な志向にあわせてスポーツの機会を提供し、地域コミュニティの充実や活力あるまちづくりを進めるという大きな役割を担っています。地域の子どものニーズに応えるプログラムや運動・スポーツに縁のなかった方々にも参加しやすいプログラムの提供など、活動充実に向けた支援を行います。

(意見の要旨)

放課後にもっと体を動かす機会をつくり、体力向上につなげてもらえればありがたい。

(市の考え方)

各地域での自主的・自発的なスポーツ活動の支援や、今後各校区で実施を予定している放課後子ども教室等の取組の中で、子どもたちがスポーツを身近に体験できる機会の拡充に努めます。

(意見の要旨)

体を動かすことを好きにさせるには、学校だけでなく地域と連携した取組が大切であると考えます。

(市の考え方)

学校運動部活動と地域スポーツ指導者との連携を促進するとともに、各競技団体とも連携を強めながら、より専門的で効果的な内容で子どもたちに指導できる体制づくりに努めます。また、研修会の開催や指導者間の交流の場を通じて、指導に関する情報の共有を図ります。

[基本目標 2 多様なスポーツを支える環境の充実]

(意見の要旨)

宮津市民実践活動センターや総合型地域スポーツクラブが実施している事業が宮津市民体育館に集中している。北部地域でも参加しやすいスポーツメニューを増やすべき。

(市の考え方)

北部地域ではスポーツ推進委員による巡回ニュースポーツ教室を実施しているところですが、北部地域でも参加しやすいメニューを増やすべく、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブ等と連携しながら検討してまいりたいと考えております。

(意見の要旨)

体育館等の利用時間の拡充や予約時間の改善等、利用しやすい条件整備をすることができませんか。

(市の考え方)

利用者の視点に立って、より利用しやすい施設を目指して改善を図ります。

(意見の要旨)

本市の地勢に鑑み、地域のバランスを考えて施設の整備をしてもらいたい。

(市の考え方)

学校開放等、各地域の学校施設・公共施設の有効な活用と一般利用の推進に向けた改修を進めます。

(意見の要旨)

スポーツ以外にウォーキングや家族遊びができる緑地空間のある環境整備を望みます。

(市の考え方)

スポーツ施設だけに限らず、市民の誰もが楽しめ、憩えるような環境整備を目指します。

(意見の要旨)

障害のある方も含め、安全で安心して活動できる施設環境の整備を要望します。

(市の考え方)

障害のある人にもない人にも優しい施設整備を目指します。

[基本目標3 まちに夢と元気を与える競技スポーツの振興]

(意見の要旨)

スポーツ推進委員会を含め、スポーツリーダーの育成が大切であると考えます。

(市の考え方)

今日のスポーツリーダーには、スポーツをコーディネートしていく資質が求められています。スポーツの技術指導のみならず、地域の元気づくりに寄与できる指導者を育成するとともに、その資質向上を図ります。

[基本目標4 スポーツ交流によるまちの元気づくりの推進]

(意見の要旨)

- ・競技経験がなかったり、運動・スポーツに関わりの少ない人たちが、その楽しさに触れる機会を提供することが必要だと思います。
- ・東京オリンピックの開催を契機に宮津市が元気になるイベントの開催や広域的な大会を誘致してもらいたいと考えます。

(市の考え方)

多くの市民にスポーツへの関心を持っていただくためには、単にスポーツだけでなく、歴史、文化、観光等の分野を含めたイベントなどを充実させ、これまで参加する機会が少なかった人々の参加を促進することが大切です。

今後そうしたことに繋がるイベントを拡充し、地域の活性化にも活かせるものとしていく必要があります。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開始に向け、スポーツへの機運が高まるとともに、国内外からの来訪者の増加が期待される中、歴史、文化、観光等の資源も活かしたスポーツツーリズムを推進します。

(意見の要旨)

多くの競技・場所でスポーツ教室やイベントを開催し、子どもたちがスポーツに触れる機会を増やすことが必要と思います。

(市の考え方)

子どもたちに様々な運動・スポーツを経験させるため、気軽に参加できるスポーツイベントの開催等、その機会の創出に努めます。

以上です。

山本教育長

ただいま、事務局から説明がありました「議第40号 第2期宮津市スポーツ推進計画について」委員の皆様のお意見をありがとうございます。

尾崎委員

市民体育館の奥にスポーツジムがあります。いつ行っても誰かが利用されており利用できない状況。もう少し、設置場所も含め利用施設の拡充を望みます。

河原社会教育課長

市民アンケートでも同様の御意見も多数いただきました。今後検討してまいります。

速石委員

今の子どもたちは、スポーツ大会の興味が薄れているのか、関心が少ないと感じる。トップアスリートを見る機会・感動する機会を与えることが必要。それがスポーツの広がりにつながっていると感じている。

永濱教育次長

先日、地域のグラウンドゴルフ大会に参加させていただいた。参加者の皆さんはものすごく勝負にこだわり、かつ非常にレベルも高かった。本計画のアンケート結果にもあるとおり、勝敗や記録にこだわる人が50%近い。一方で子どもたちはゲームでスポーツをする機会が増えている状況。悪いことばかりではないが、スポーツの持つ本来の意義が薄れていると感じている。

山本教育長

2極化している部分もあると感じている。スポーツをしている人はしている、していない人は全く関心がない。生涯スポーツが低調になっていると感じている。

河原社会教育課長

アンケートの小中学生の結果にも表れている。

山本教育長

第2期スポーツ推進計画ともなる。大まかな中身は事前に御覧いた

だいていると考えています。

他に御意見等がなければ、本件は提案どおり承認することとして意義ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、「議第 40 号 第 2 期宮津市スポーツ振興計画について」は承認することとします。

7 報告について事務局から説明をお願いします。

早川学校教育課長

教育委員会基本規則第 16 条第 3 項の規定に基づいて行った専決処分について報告をし、その承認を求めるものでございます。

現在、経済的理由等によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給しているところですが、その取扱いを定めている宮津市就学援助規則の改正につきまして、10 月 11 日付で専決処分を行ったものでございます。

具体的には、就学援助費のうち、新入学児童生徒学用品費につきまして、来年度の入学者からその入学前に支給ができるように所要の改正を行っております。そして、現在実施しております就学前健診などで保護者に周知を図りながら 2 月中を目途に支給ができるよう今後の事務を進めてまいりたいと考えております。

以上、誠に簡単ではございますが、報告とさせていただきます。承認いただきますようお願いいたします。

山本教育長

ただいま事務局から報告がありました「専決処分の報告について」委員の皆様のお見聞をお願いします。

特になければ、「報告第 10 号専決処分の報告について」承認することとしてよろしいか。

出席委員

異議なし

山本教育長

異議なしですので、「報告第 10 号 専決処分の報告について」は承認することとします。

8 その他

・プレス情報について

・11 月の主な日程について

事務局から説明をお願いします。

永濱教育次長

■ プレス情報

○海洋高校 今井佑海選手が世界ジュニア選手権大会優勝市長報告

・今井佑海（海洋高校 3 年生）

・10 月 19 日（金）午後 4 時 30 分 宮津市役所応接室

- ・世界ジュニア選手権大会女子 53kg 級 優勝

○全国大会出場選手 市長への結果報告

- ・長谷川涼太（海洋高校3年生）
- ・10月24日（水）午後5時 宮津市役所応接室
- ・第73回国民体育大会 ボート競技 少年男子6位

○宮津小6年生 オリジナル曲発表「歴史の町 宮津にはばたく」

- ・10月30日（火）午後2時15分～
- ・宮津小学校体育館
- ・6年児童約80名と教職員
- ・総合的な学習の時間で学習した宮津の自然や歴史、ふるさとへの思いを歌声に乗せて発表。北前船部分をバージョンアップ。
和火が中止になったことにより、体育館で地域の方々へ発信。

○第19回宮津市学校音楽フェスティバル

- ・11月7日（水）午後1時～
- ・宮津会館
- ・宮津小学校、府中小学校、養老小学校、宮津中学校、宮津幼稚園
- ・合唱、合奏、吹奏楽ほか

早川学校教育課長

■11月の主な日程（教育委員会関係分）

- ・11月2日（金）京都府市町村教育委員会連合会研修会（京都市）
- ・11月7日（水）宮津市学校音楽フェスティバル
- ・11月21日（水）次回定例会開催
- ・11月29日（木）橋立中学校組合教育委員会

山本教育長

他になければ、第13回宮津市教育委員会定例会を閉会します。

－閉会：10:15－

